

Rotary Club of AMA weekly report.



2022~2023年度
国際ロータリーテーマ

IMAGINE
ROTARY

イマジンロータリー



2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ

第2760地区ガバナー 籠橋 美久

会長 臼井 幹裕 副会長 後藤 裕一

幹事 大西 晃弘

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 神戸 剛 副委員長 中澤 浩一

委員 船原 久尚・後藤製装美・稲垣 秀樹・黒野晃太郎・渡辺 均

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail:kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2022年 8月22日(曇り) 第3週 第2396回例会

Song ” 我らの生業”

Attendance

会員	67名	欠席	13名	出席率	76.79%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

臼井幹裕 会長



皆さん、こんにちは。例会が1週間空きました。皆様は、この暑い2週間をいかがお過ごしでしたか。

甲子園球場では、夏の全国高校野球選手権大会が熱戦を繰り広げ、本日午後2時から決勝戦を迎えます。地元愛知からは愛工大名電が出場し、ベスト8まで進みましたが、仙台育英に惜しくも敗れました。新聞記事で取り上げられていますが、愛工大名電はチームメイトの瀬戸勝登(しょうと)さんが急逝し、彼の名前をもとにチームで「勝ち登れ頂点に」を合言葉に大会に臨んだそうです。そして、有馬主将は、「自分たちの力以上のものが出せた」とコメントしています。チーム内で選手たちが共通の思いを胸に取り組んだことでよい結果を残すことができたのかなと思います。実はロータリーでも、ロータリーマジックと呼ばれることがあります。一人のロータリアンの思い(善意)が大

きな力となって活動として展開する経験があちらこちらで見られることを、そう呼んでいます。私は会長方針で、「Join us and participate!」をクラブで共通する合言葉にしてみました。Join usとは、ロータリークラブへの勧誘です。会員増強です。

本日は、小倉委員長はじめ会員増強委員会にてクラブフォーラムを準備していただきました。クラブの会員全員が、クラブの魅力を共有し、仲間になろうよという共通の思いで、これはと言う会員候補者に声をかければ、きっとロータリーマジックが起きると期待しています。

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

臼井幹裕 会長

久しぶりに円卓でフォーラムを開催します。小倉会員増強委員長、よろしくお祈いします。

何年かぶりに乗鞍へ登山に出かけました。スカイライン通行止めで、平湯まで歩いて下山。大腿筋がちょっと痛いです。

Today	8月29日(第2397回)
担当	黒川元則 プログラム委員長
演題	卓話「健康美学」 NPO法人ニューダンベル体操協会代表 名城大学名誉教授 鈴木 正之氏
Next Week	9月 5日(第2398回)
担当	神戸 剛 公共イメージ向上員長
演題	クラブフォーラム 公共イメージ向上委員会

後藤裕一 副会長

本日はクラブフォーラムです。皆様よろしくお願
います。

大竹敬一君

8月4日にコロナ感染してしまいました。もう治りま
したが、一部の方にご迷惑おかけし、申し訳ありませ
んでした。

鈴木與左衛門君

来週北海道です。来週分もまとめてニコボックスに入
れさせていただきます。

栗木和夫君

宇津山君、美味しい料理有難う。
昨日は孫達と長島温泉へ出かけ、花火と温泉を楽しみ
ました。

青本道春君

私の生まれ故郷下関の高校が、今日甲子園決勝、仙台
育英と決勝戦。ガンバレ下関国際高校。

小倉廣三君

本日会員増強委員会クラブフォーラム、よろしくお願
いいたします。
私事ですが、鹿児島島オフィスをオープンいたしました。
鹿屋RCの工務店さんと鹿屋西RCの設計士さんとコラ
ボし、鹿児島で家造りをスタートいたします。頑張り
ます！

酒井和雄君

神話の星を訪ね「宮崎」天岩戸神社・天安河原・高千
穂神社、「鹿児島」霧島神社・高千穂峰。神様よりパ
ワーをいただきました。

寺澤正樹君

海外でコロナになり、無事帰国出来ました。皆様もお
気を付けください。

後藤 眞君

何とか息しています。

家田安啓君

秋の虫が鳴き始めました暑かった夏も終わりそうで
ね。

池崎晴美君

ニコボックスの皆様、いつも笑顔有難うございます。
今年の夏は、息子の住むカナダに行って来ました。リ
フレッシュしました。

板津和博君

ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。

伊藤英毅君

先日、五山の送り火に出かけました。80才にして初め
てでしたので、感激しました。

加藤憲治君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

木戸真弓君

ニコボックスの皆様、お疲れ様です。本日もよろしく
お願いします。

黒川元則君

武藤君、ロータリーソング指導有難うございました。

黒野晃太郎君

コロナにかからず乗り切りたいものです。

水野 眞君

広島長崎鎮魂の鐘を東別院で、敗戦の祈禱は護国神社
でと、毎年の行事が無事終了。兵隊から戻った大切な
8月です。

水谷安紀君

田中君を素通りすることはいたしません。

竹田竜一郎君

昨日は、初開催の名古屋競輪場夏祭りで手筒花火をあ
げました。観客の声援が気持ちよく最高でした。これ
で私の夏は終わりました。仕事に専念します。

武井 正君

コロナからやっと復活しました。熱が上下してホント
に辛かったです。皆様もご用心くださいませ。

田中正博君

盆休み直前にコロナ感染のクラスターが社員に発生し
て、工場の3部署が完全に止まりパニックでした。お
陰様に協会会社5社に助けていただき、大事に至らず
収束しました。

山田尊久君

今日のクラブフォーラム、小倉委員長のリーダーシッ
プに期待しています。

横井久雄君

会員増強、みんなで頑張りましょう。

合 計 48,000円

会員増強委員会
委員長 小倉廣三君



<テーマ1>

「新会員を勧誘するにあたり、退会者を引き留めるに

あたり、有効なアプローチ方法」

- ・入会しそうな人の発見が大切。しかし、自分の周りにはいないと思っているので、一度どんな人がロータリーに入会すると良いのか考えてみると良い。
- ・ロータリー2世で入会していない人を誘う。
- ・まず知ってもらうために例会に来てもらうのが良い。
- ・あまロータリーは上下の差がなく、若い人も活躍できる。
- ・あまり若く入ると仕事との両立が難しい。
- ・何歳くらいからが良いのか？
- ・あまRCの会員になりたいと思う人に届くような地域の人たちに寄り添う活動を知っていただく。
- ・RCに入会していることで自らを高める機会であること。また、地域に貢献できる機会が多くあること。
- ・JCや会社の協力会社等を勧誘する。また、女性会員ももっと増やしていく。
- ・あまRCという名称なので活動拠点は海部の方が多いだろうから、ということで海部に縁のない方は割と名古屋のクラブに行ってしまう。
- ・退会防止に関しては、入会から割と浅い会員に対してはスポンサーが入会させて終わりではなく、いろいろなことを教えていく必要がある。もっと相談相手となる必要がある。
- ・あま市にお客様が多かった。
- ・あまは名古屋から近いのに、余り知られていない事が残念。

- ・あまロータリークラブは体験例会参加で、「格式張っていない」・「フレンドリー」であると感じた。
- ・中ロータリークラブにも知合いが居るけれど、圧が強すぎた。
- ・例会会場が名古屋駅から近い。
- ・ゴルフが入口となった。
- ・間口を広げる方法を考えたほうが良い。
- ・あまロータリークラブは人生道場。
- ・この年になって一度に80人の友人ができると思き入会。
- ・楽しいが前提だが、社業に勉強になった。
- ・IDM・懇親会等、新人をお誘いして集まる機会を多く作ったほうが良い。
- ・メンバーさんが間違いない。
- ・一生の友達。
- ・あまロータリークラブは信頼度が高いので、簡単に仕事が進む。

(有効なアプローチ方法)

- ・異業種交流、人間関係、人脈作りが出来る事。
- ・現在未加入の業種の方へ加入してもらおうと、自分の業界以外の考え方や、新たな情報を得ることが可能となる。
- ・ゴルフ等の趣味の輪が広がることにより、人生が豊かになる。
- ・ロータリークラブの会員であることが、1つの信用である等々をアピールする。

(退会者の引き留め)

- ・例会以外で接触する機会を設けてコミュニケーションを盛んにする。
- ・スポンサーが新入会委員をクラブに溶け込めるように後押しする。
- ・新入会員の時こそ仕事や役職を与えてクラブへの理解を深めてもらう。

- ・人間関係のもつれが起きた場合に可能な限り周りも修復を図る。

(新規勧誘)

- ・勧誘にあたってはロータリークラブの奉仕活動という本質の説明が大切。それを理解していただいた上でゴルフなどの親睦活動に参加いただくという順序が大切。
- ・多才な方々との出会いから経営者視点が磨かれることを伝える。
- ・増強委員を単年でなく複数年努めてもらうとよい。

- ・良い活動がうまく世間に伝わっていない感があるので、公共イメージ向上の取り組みが大切。

(退会防止)

- ・様々な場面で会員同士のおしゃべりができる場を設定する。
- ・池崎会員の発表された内容と同様ですが、今までの会員の2世や、縁故関係者などへのアプローチを行う。(ある会員は、自分の息子だったら、別のクラブに入ってもらい社会勉強をして欲しい、との意見もありました)
- ・退会者を引き留めるのに有効な対策方法については、意見がありませんでした。

<テーマ2>

「クラブ入会后、各委員会で活動する中で素晴らしいと感じたこと、心動かされたこと、あるいは良くないこと」

- ・海外に国際奉仕で行った経験はロータリーならではの。
- ・ベトナム、フィリピンの経験は良い機会だった。
- ・ベトナムの幼稚園を訪問した時の子供たちの笑顔は忘れられない。
- ・50周年の時、皆それぞれが自分の役割のみならず、人知れず皆さんが動いている姿に感動した。
- ・コーラス部でNHKホールで歌うことができた。
- ・水野君からお手紙をいただくことがある。とても嬉しい。
- ・鈴村君のような積極的な奉仕活動は本当に素晴らしい。
- ・奉仕団体としてどこまでやっているのか不明瞭である。
- ・仲良しクラブになっていないか。
- ・一つの出来事だけではなく長い年月とともに、仲間との事業活動や親睦活動の良さがじわじわと分かってきた。
- ・クラブに入っていないとできなかった海外の友人ができた。
- ・交換留学生を通じて、先方ご家族との交流が続いている。
- ・姉妹提携クラブとの交流で世界の多様性を感じることができ、そこからそれぞれの背丈にあわせた社会貢献をする大切さ学んだ。
- ・海外でのRCにメイクアップに訪問したこと。
- ・甲子園やナゴヤドームで野球ができたこと。
- ・入会の浅い人との交流がないので誰が誰なのか、ましてや顔や名前さえわからないので、以前からの人がいないと話し相手がいない。
- ・奉仕活動の中での体験に心動かされた。
- ・山田(尊)年度の木を使った事業。

- ・地域の小学生との関わりも持てた。
- ・子供たちの心に一生残る事業だと思う。
- ・当時、植林もしたが、現状どうなっているのか見に行きたい。
- ・格式張っていて、若者が入りにくい。
- ・ネクタイしろ・ああしろこうしろとお小言が多い。
- ・今の若者も、やれと言われたことはしっかりやる。
- ・古い団体だと思われている。
- ・若者を勧誘するには間口が狭くなりすぎている。
- ・変えるべき所と・変えてはいけない所を明確にすることが大切。

(素晴らしいこと)

- ・あまRCは、年長者の方とも隔たりなく接することができること。他のクラブでは年長者の勢いが強くて居辛いなという雰囲気もあるようだが、あまロータリーはそうではない。
 - ・趣味の会として部会活動がなされているが、交流がかなり有効に行われていて、会員同士が仲良くできている。
- (どのテーマに当たるかわからない)
- ・紹介する業種の制限や、1業種の制限、規約が難しく、紹介するのに自信がない

私が入会して感じていたことは、”ロータリーとは奉仕活動を行う人たちの団体”という感じもしていたのですが、その点について、入会を勧めたい方に奉仕の志があるか、ないかが紹介する決めてなのかなあと意見をお伝えしましたら、”奉仕活動の醍醐味は、入会して活動した後から得られるものなので、入会時の決めてではなくても良いのでは、との事。やはり、ロータリーの信頼性、社会貢献意識を最大のアピールポイントとするとの意見がほとんどでした。

